

郷司浩平 （がうし） 經濟評論家。明治二十二年十月十六日大分縣生れ、

平成元年十月十一日没（一九〇一—一九）。昭和二年青山學院神學部卒業。アマリカ公留學。十九年重要産業協議會事務局長、二十一年經濟同志會設立、二十年から生産性向上運動を始め、四十七年日本生産性本部會長となる。

著書『長期戦下の金融統制の統制』（昭和十一年十一月十八日國民俱樂部）『金融問題研究資料』（一）、『某月某日』（合著・漢口茂輝編、昭和二十一年四月）二十五日日本經濟新聞社（一）等。